

証券コード 5208

2022年1月27日

<http://www.arisawa.co.jp>

2022年3月期 第3四半期 連結決算の概要



株式会社 有沢製作所

目次

- 2022年3月期3Q 連結決算
- 2022年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 連結決算

参考

(単位:百万円)	21年3月期	21年3月期	22年3月期	前期比
	3Q(累計)実績	3Q(累計)実績 〔収益認識基準適用後〕	3Q(累計)実績	〔 〕は収益認識 基準適用後
売上高	34,606	32,895	32,663	-5.6% 〔-0.7%〕
営業利益	2,223	2,242	2,803	26.1% 〔25.0%〕
営業利益率	6.4%	6.8%	8.6%	2.2% 〔1.8%〕
経常利益	2,290	2,309	3,155	37.8% 〔36.7%〕
純利益	1,380	1,393	2,971	115.3% 〔113.3%〕
一株利益(円)	41.50		89.18	114.9% 〔 -- 〕
配当金(円)	0		5.00	--
為替レート(円/\$)				
平均……	107.55		108.58	
期末……	103.50		115.02	

■ 2022年3月期3Q 連結決算ハイライト

- ・連結売上高は、ディスプレイ材料、電気絶縁材料が堅調に推移したが、今期から収益認識基準の適用により前年同期比5.6%の減収。
営業利益は、ディスプレイ材料(カラーリンク・ジャパン、3D)、電子材料(PWBPP、サトーセン)、および電気絶縁材料が伸び、同 26.1%の増益。
- ・電子材料は、部品供給不足により携帯端末用途が鈍化したことと収益認識基準の適用により、同3.9%の減収。
- ・産業用構造材料は、水処理用FWが伸長したものの航空機用ハニカムパネルと車載材料の調整局面が続き、同19.2%の減収。
- ・ディスプレイ材料は、カラーリンク・ジャパン(偏光利用機器)と3D用材料の販売が伸長し、同15.5%の増収。
- ・純利益は、投資有価証券の売却益により115.3%の増益。

参考〔2021.3月期 収益認識基準適用後 との比較〕

売上高 0.7%減収

営業利益 25.0%増益

電子材料 1.3%増収

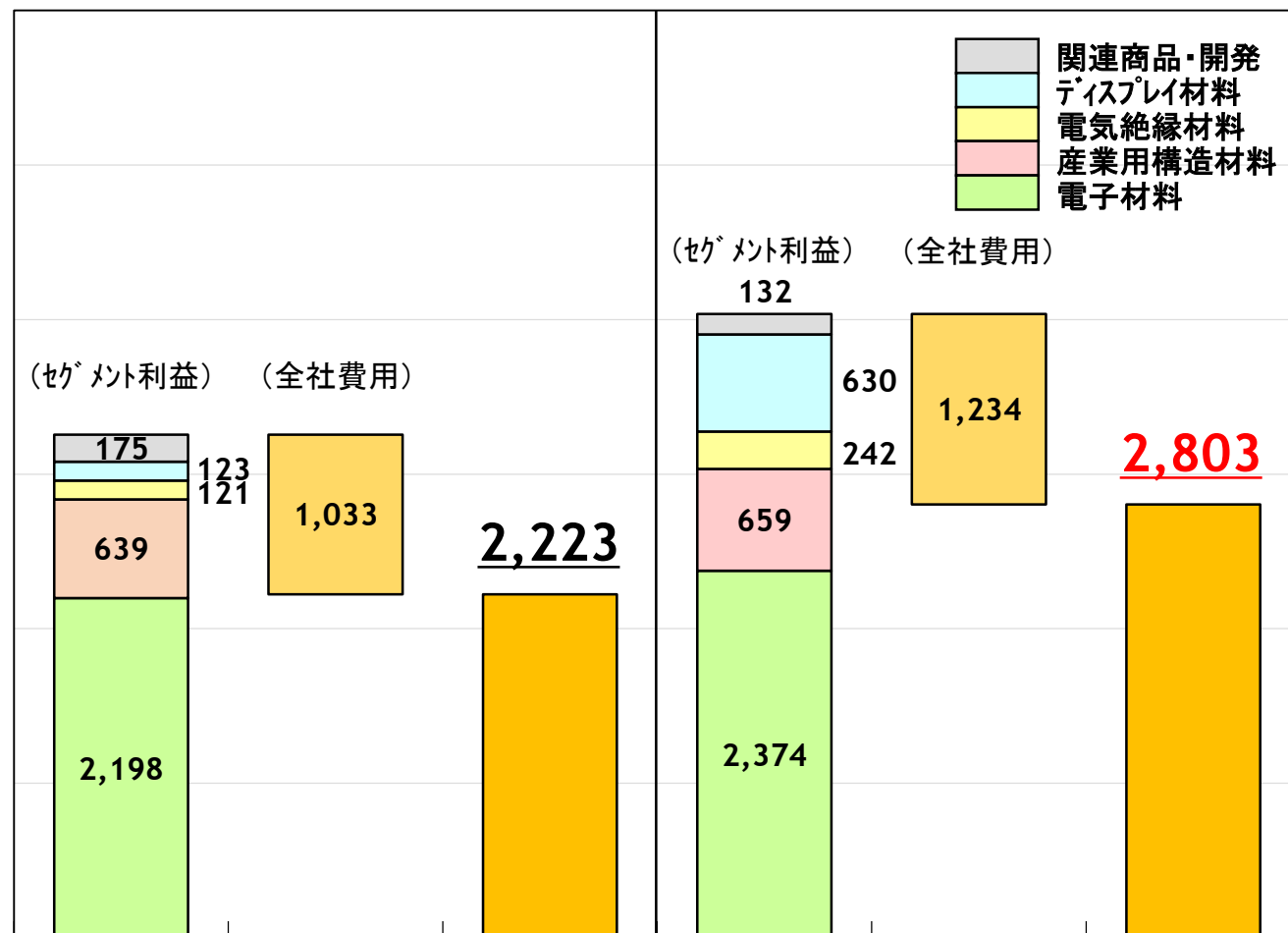
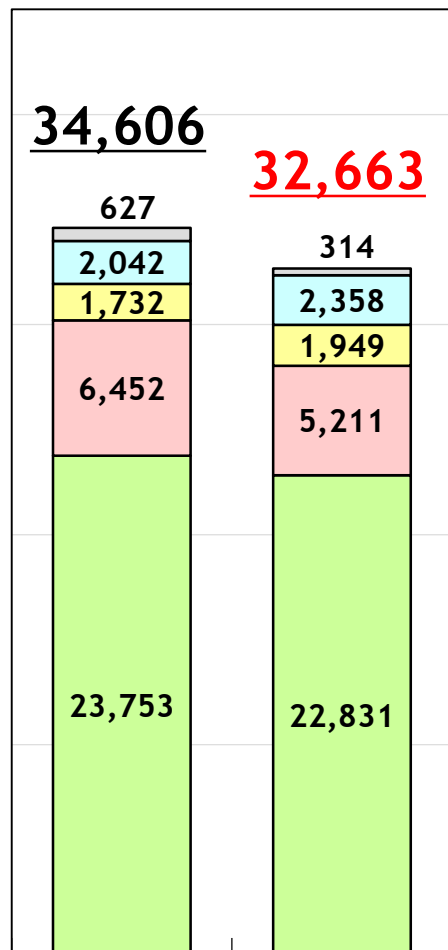
産業用構造材料 16.7%減収

ディスプレイ材料 32.0%増収

■ 2022年3月期3Qの前年同期比増減分析 〔収益認識基準適用前〕

売上高（百万円）

営業利益（百万円）



2021/3 2022/3

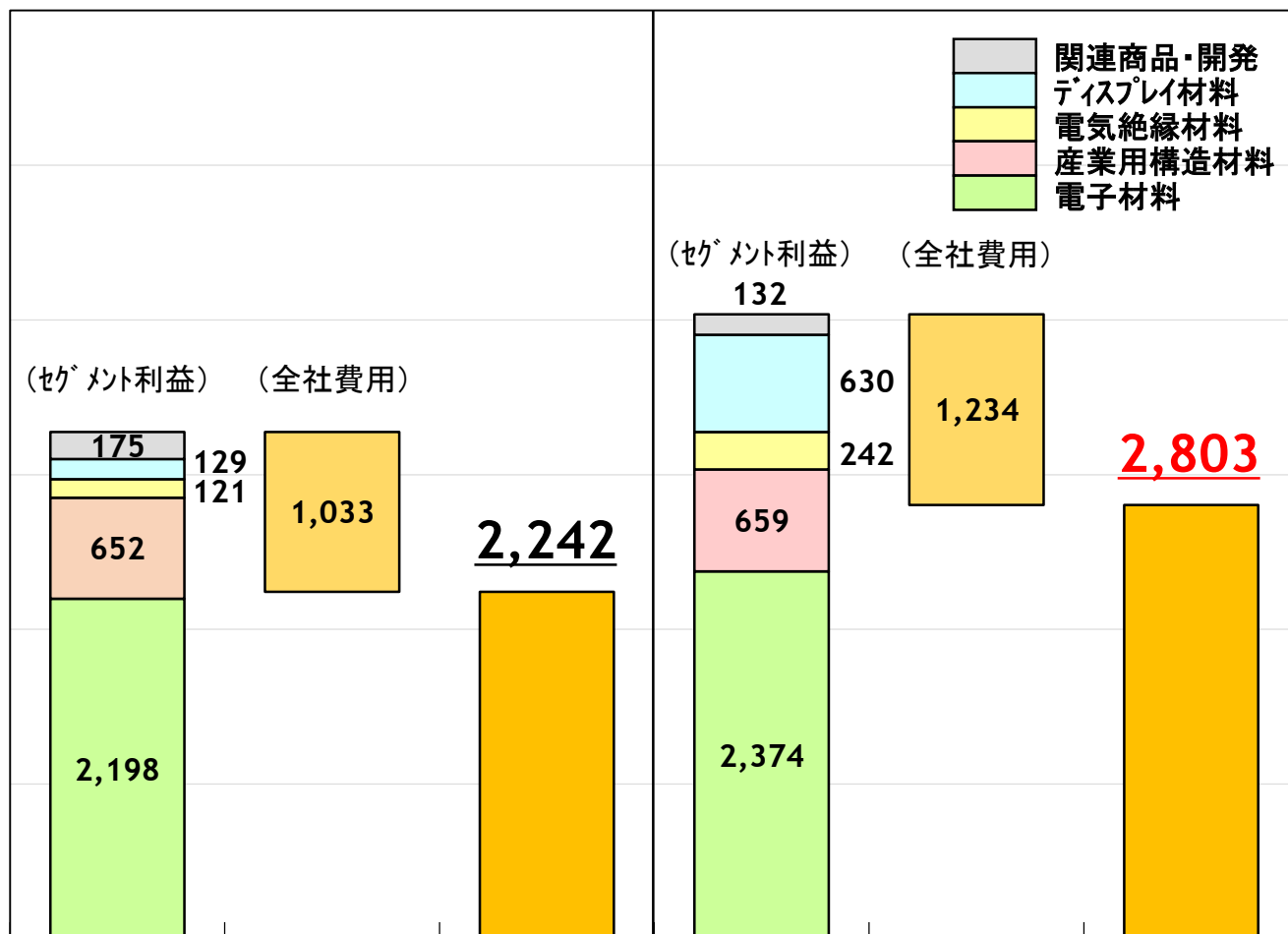
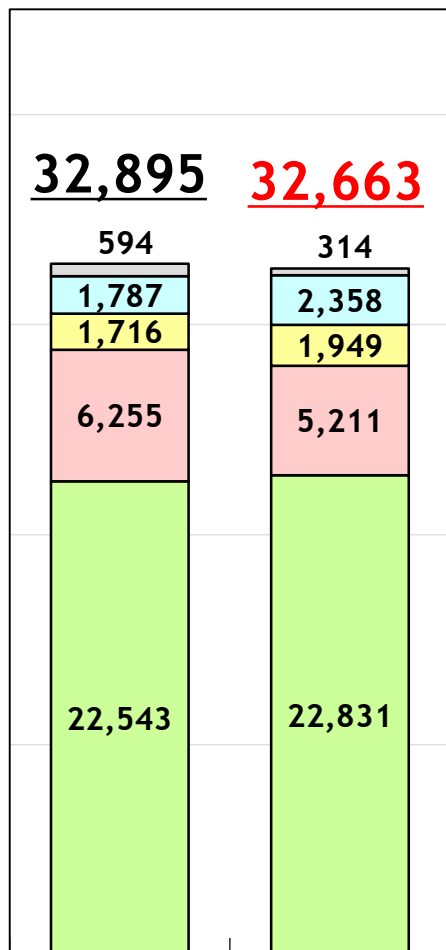
2021/3

2022/3

■ 2022年3月期3Qの前年同期比増減分析 〔収益認識基準適用後〕

売上高（百万円）

営業利益（百万円）

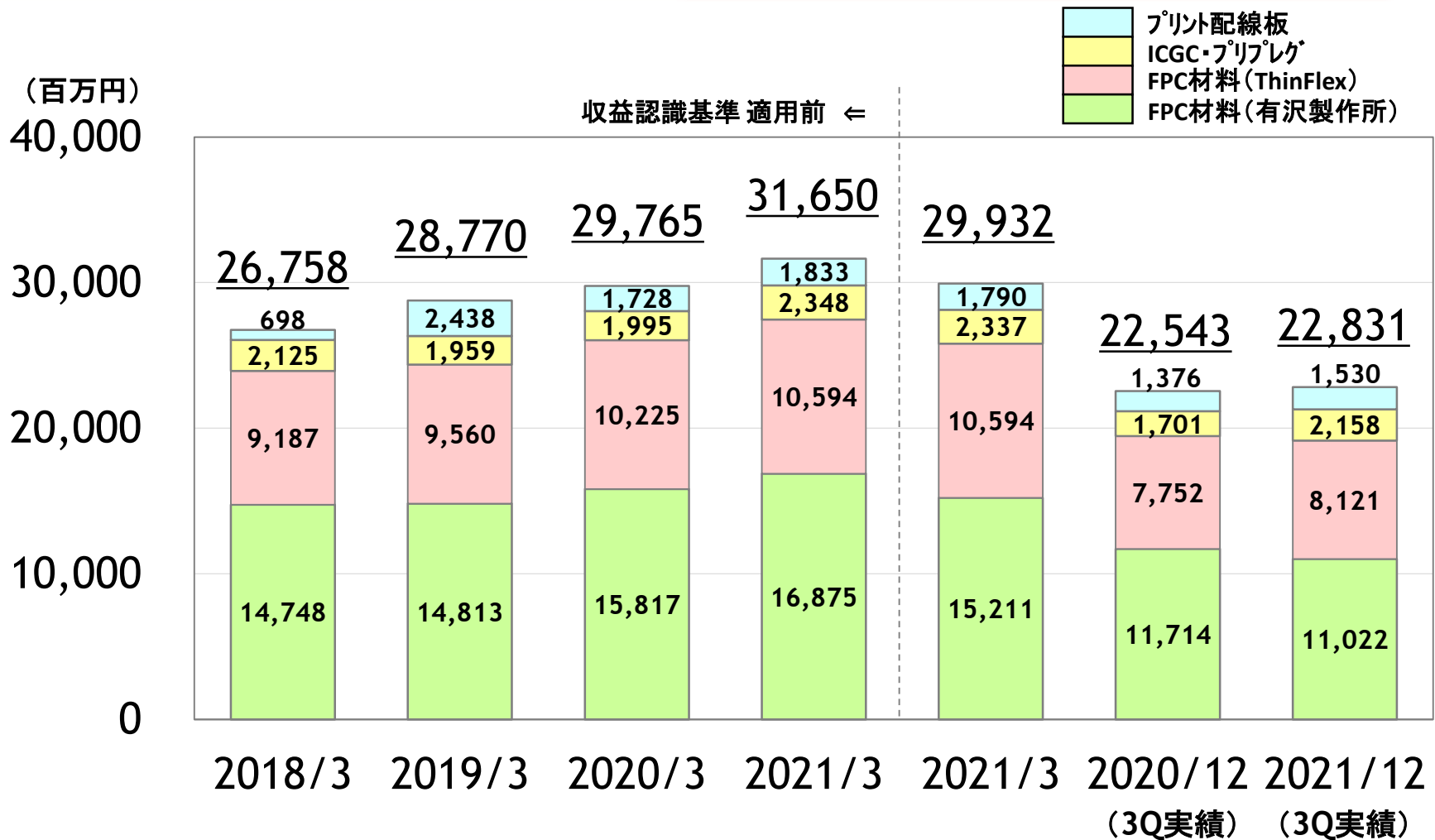


2021/3 2022/3

2021/3

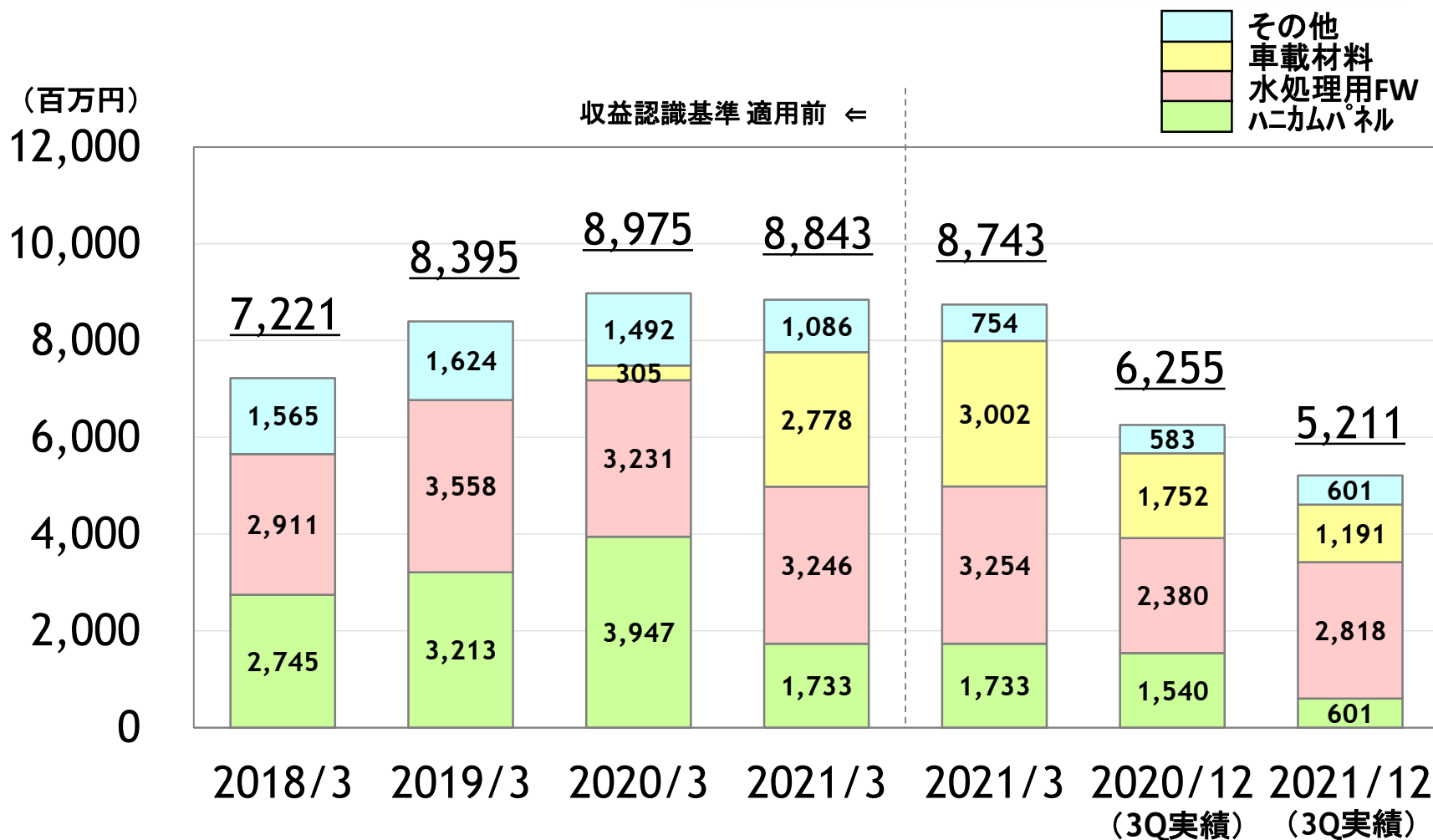
2022/3

■ 電子材料の売上推移



・ThinFlex、ICGC/プリプレグ、プリント配線板が増収

■ 産業用構造材料の売上推移



- ・水処理FWが前期比18.4%増収、車載材料が32.0%減収
- ・ハニカムパネルの調整局面が続く

目次

- 2022年3月期3Q 連結決算
- 2022年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 2022年3月期 連結業績予想（前期との比較）

(単位:百万円)	21年3月期 通期実績	21年3月期 通期実績 〔収益認識基準適用後〕	22年3月期 通期予想 (1/27)	前期比 〔 〕は収益認識 基準適用後
	売上高	46,439	44,165	43,400
営業利益	3,118	3,170	3,300	5.8% 〔4.1%〕
営業利益率	6.7%	7.2%	7.6%	0.9% 〔0.4%〕
経常利益	3,578	3,629	3,700	3.4% 〔1.9%〕
純利益	2,160	2,196	3,400	57.3% 〔54.8%〕
一株利益(円)	64.94		102.14*	57.3% 〔 -- 〕
配当金(円)	39.00		5.00 + 48.00	35.9% 〔 -- 〕
為替レート(円/\$)				
平均……	106.76		109.90	
期末……	110.71		115.00	

* 12月31日現在での株式数で試算

■ 2022年3月期 連結業績予想ハイライト

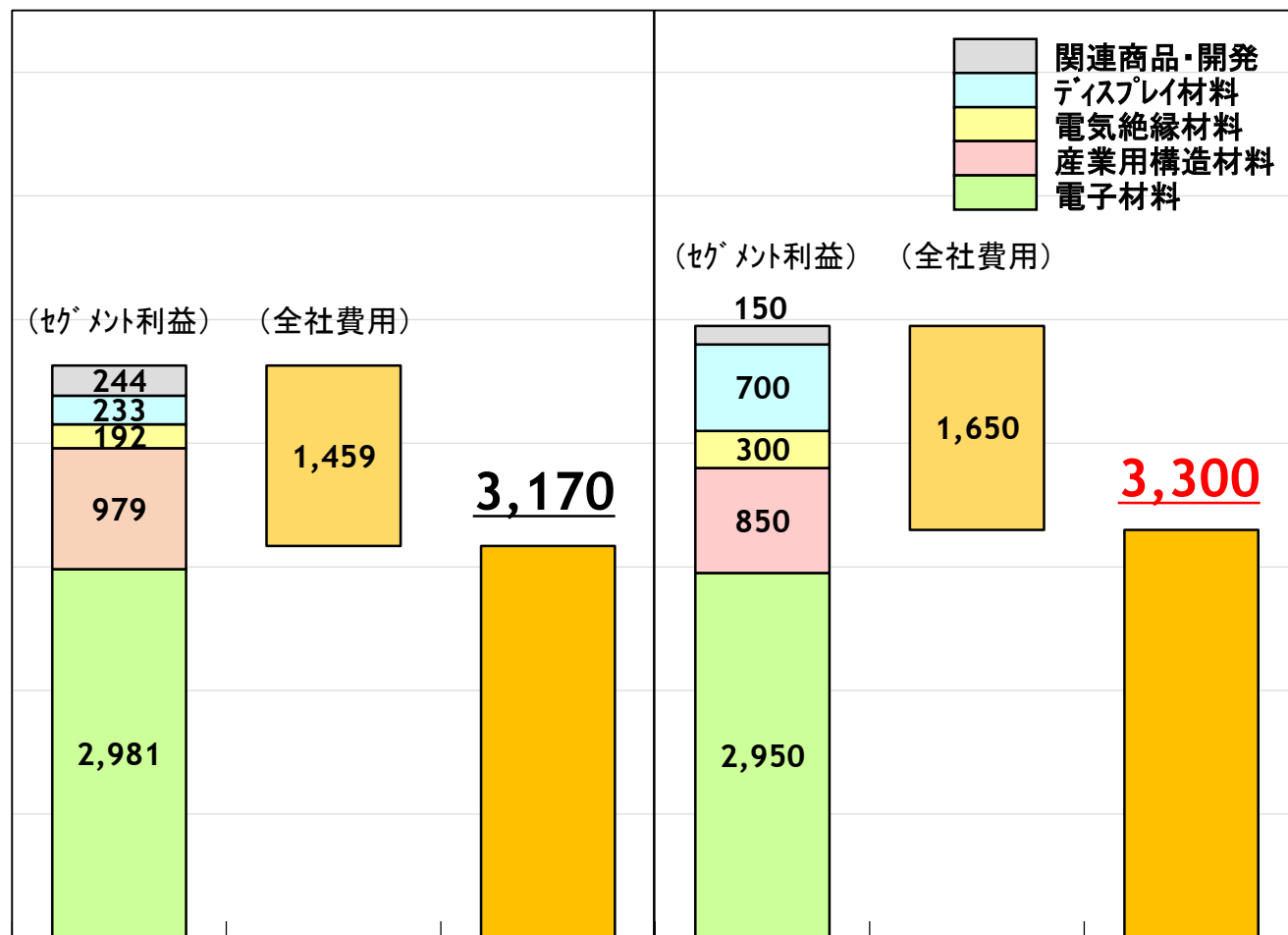
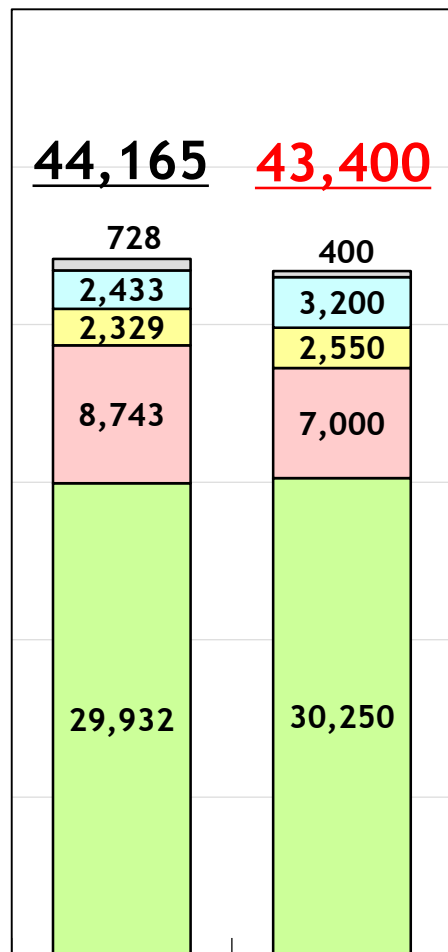
(業績予想については、収益認識基準適用後の前期との比較)

- ・売上高は、ディスプレイ材料、電子材料、電気絶縁材料が堅調に推移するが産業用構造材料の減速により、前期比1.7%の減収と予想。
 - ・電子材料は、PWBPPとサトーセンの伸長により同1.1%の増収。
 - ・産業用構造材料は、プロテックが伸長するも、航空機内装用材料、車載材料の調整局面が続き、前期比20.3%の減収。
 - ・ディスプレイ材料は、カラーリンクジャパンと3D用材料の伸長により、同31.5%の増収。
- ・営業利益は、産業用構造材料が減少するが、ディスプレイ材料、電気絶縁材料が伸長することにより、前期比4.1%の増益と予想。
 - ・電子材料は、携帯端末用途の3Q、4Qの売上減速により同1.0%の減益。
 - ・産業用構造材料は、前期比13.2%の減益。
 - ・ディスプレイ材料は、同200.3%の増益。

2022年3月期通期予想の前期比増減分析 〔収益認識基準適用後〕

売上高（百万円）

営業利益（百万円）



2021/3 2022/3
(収益認識基準適用後) (予想)

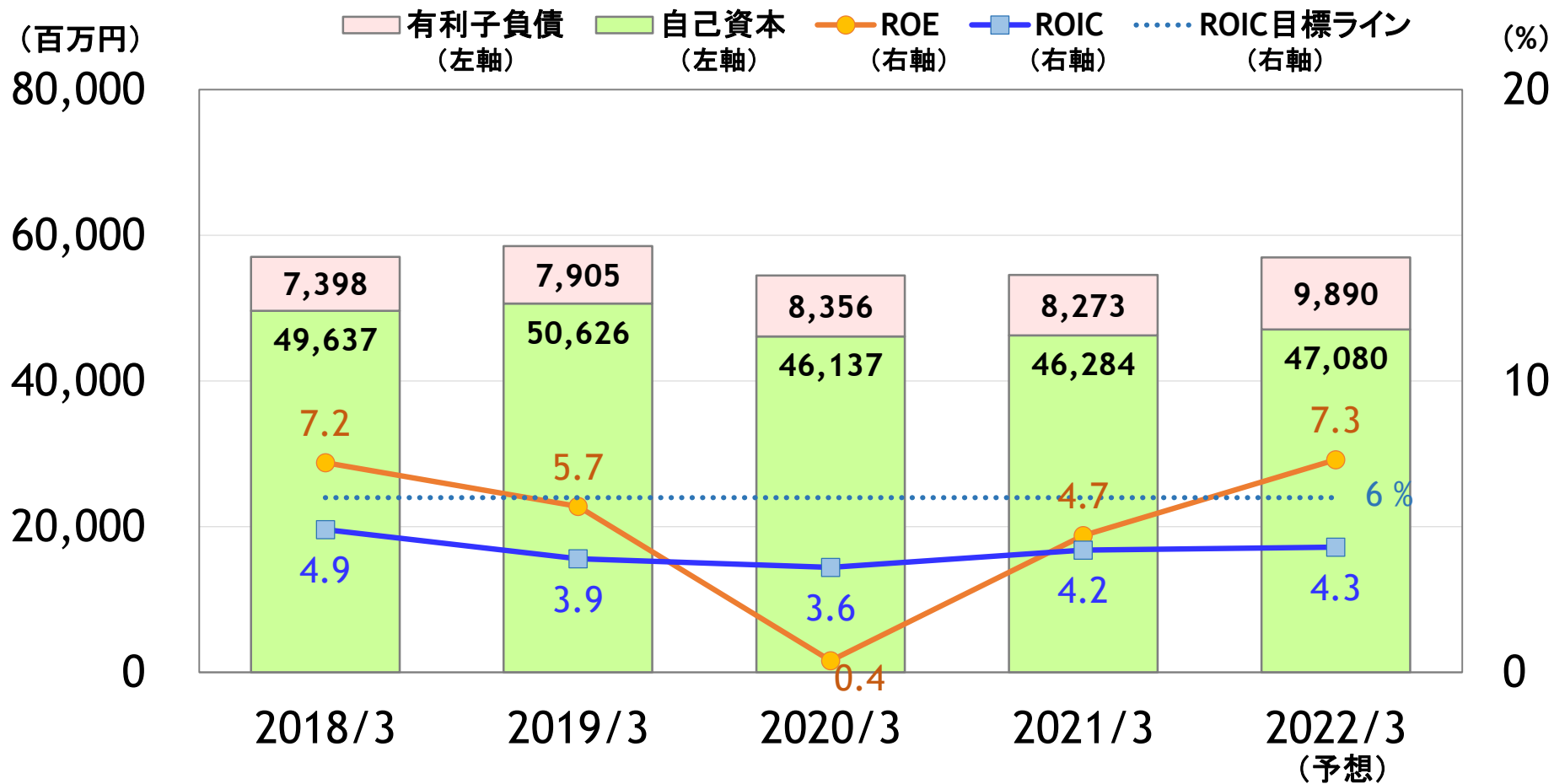
2021/3
(収益認識基準適用後)

2022/3
(予想)

ROE・ROICの推移

ROE= 当期純利益 / 自己資本

ROIC= 税引き後営業利益 / (自己資本+有利子負債)



目次

- 2022年3月期3Q 連結決算
- 2022年3月期 業績予想
- 参考資料

■ 3Q連結決算（10月28日予想との比較）

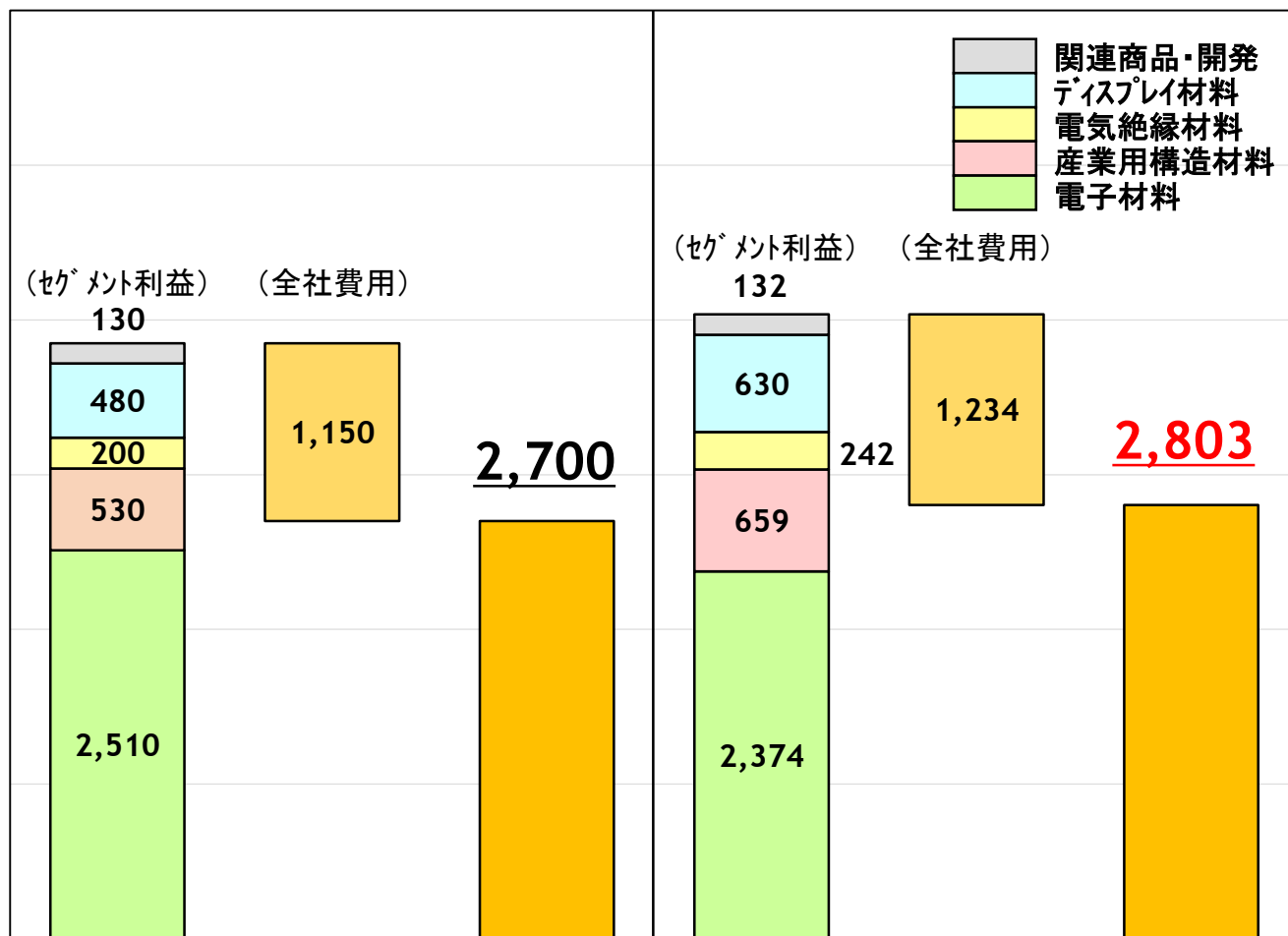
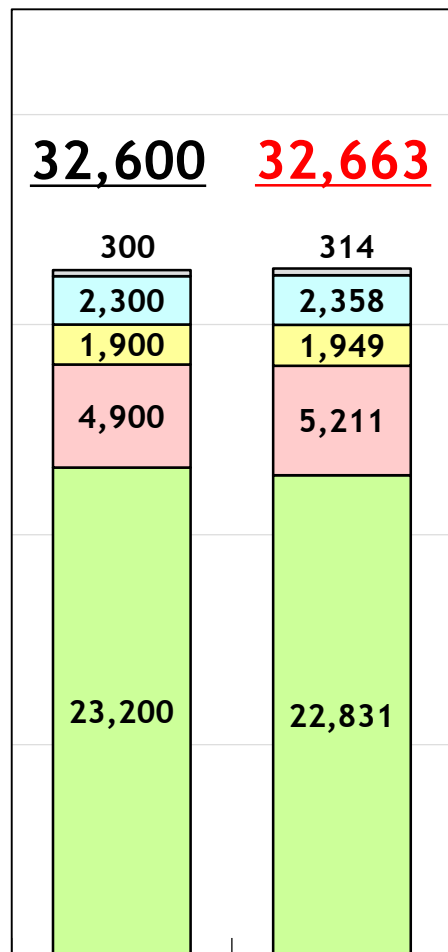
（単位：百万円）	21年3月期 3Q実績 〔収益認識基準適用後〕	22年3月期 3Q予想 (10/28)	22年3月期 3Q実績	前期比	予想比
売上高	32,895	32,600	32,663	-0.7%	0.2%
営業利益	2,242	2,700	2,803	25.0%	3.8%
営業利益率	6.8%	8.3%	8.6%	1.8%	0.3%
経常利益	2,309	3,000	3,155	36.7%	5.2%
純利益	1,393	2,300	2,971	113.3%	29.2%
一株利益(円)		69.09*	89.18	--	29.1%
配当金(円)	0	0	5.00	--	--
為替レート(円/\$)					
平均……	107.55	108.58	108.58		
期末……	103.50	110.00	115.02		

* 9月30日現在での株式数で試算

2022年3月期3Qの10月28日予想との増減分析

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)



予想

実績

予想

実績

■ 通期連結決算（10月28日予想との比較）

(単位:百万円)	21年3月期 通期実績	22年3月期 通期予想 (10/28)	22年3月期 通期予想 (1/27)	前期比	予想比
	[収益認識基準適用後]				
売上高	44,165	43,400	43,400	-1.7%	0.0%
営業利益	3,170	3,300	3,300	4.1%	0.0%
営業利益率	7.2%	7.6%	7.6%	0.4%	0.0%
経常利益	3,629	3,700	3,700	1.9%	0.0%
純利益	2,196	2,700	3,400	54.8%	25.9%
一株利益(円)		81.11*	102.14**	--	57.3%
配当金(円)		48.00	5.00 + 48.00	--	35.9%
為替レート(円/\$)					
平均……	106.76	108.93	109.90		
期末……	110.71	110.00	115.00		

* 9月30日現在での株式数で試算

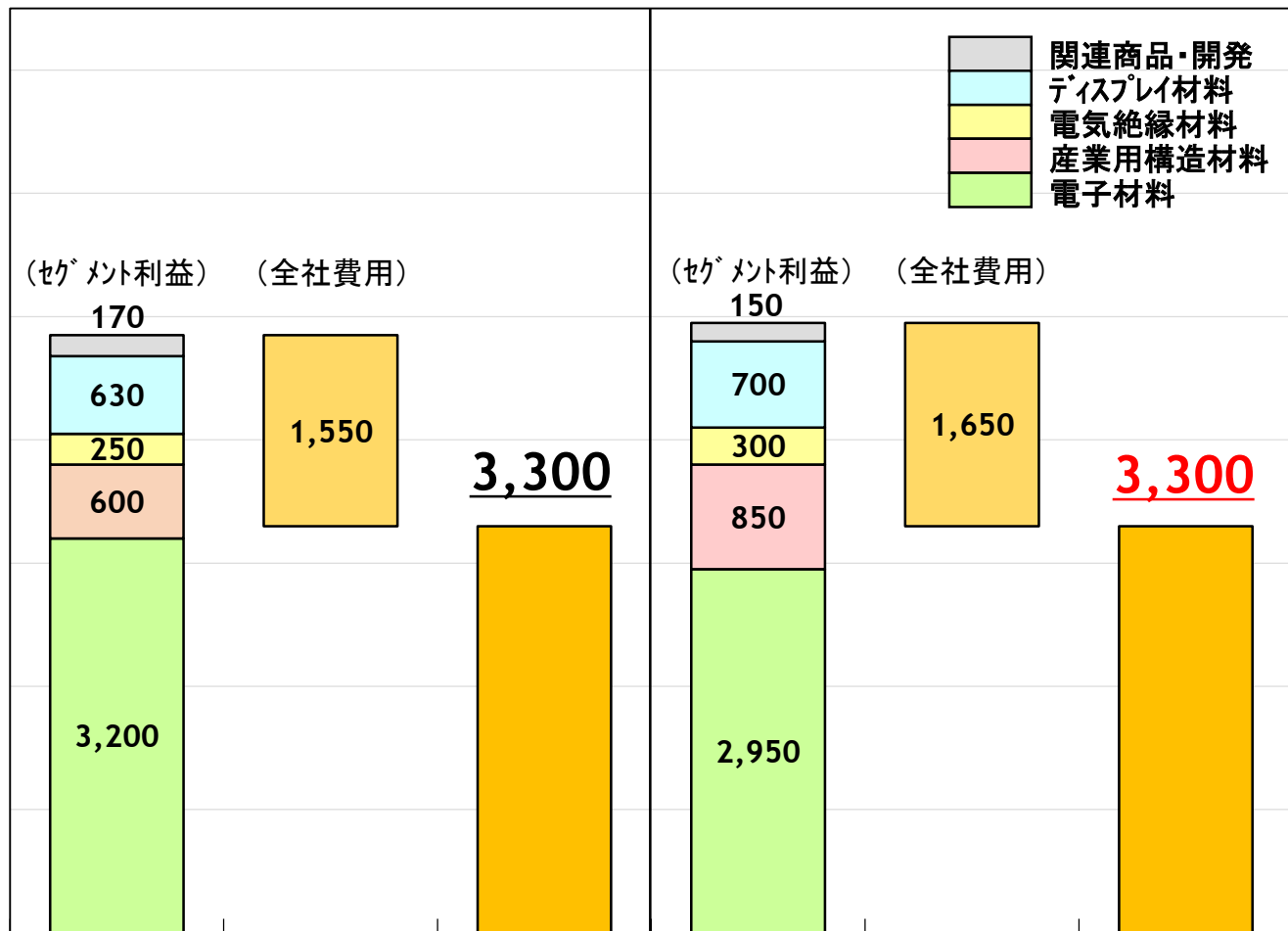
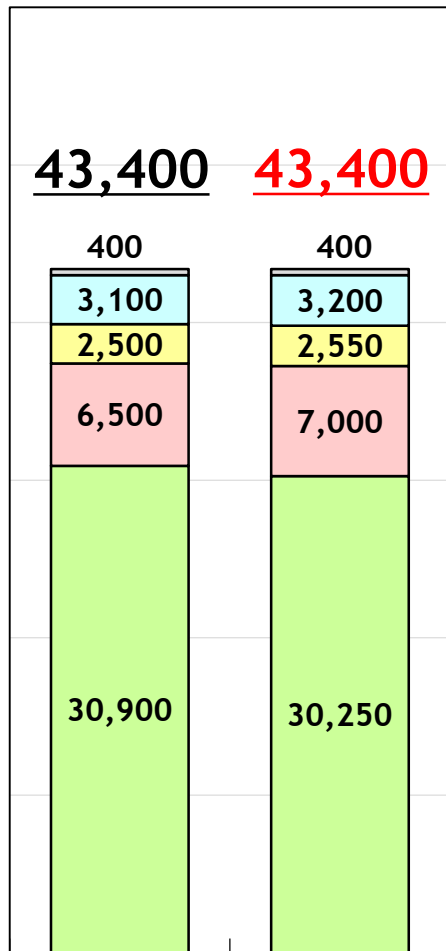
**12月31日現在での株式数で試算

2022年3月期通期の10月28日予想との増減分析

[収益認識基準適用後]

売上高 (百万円)

営業利益 (百万円)

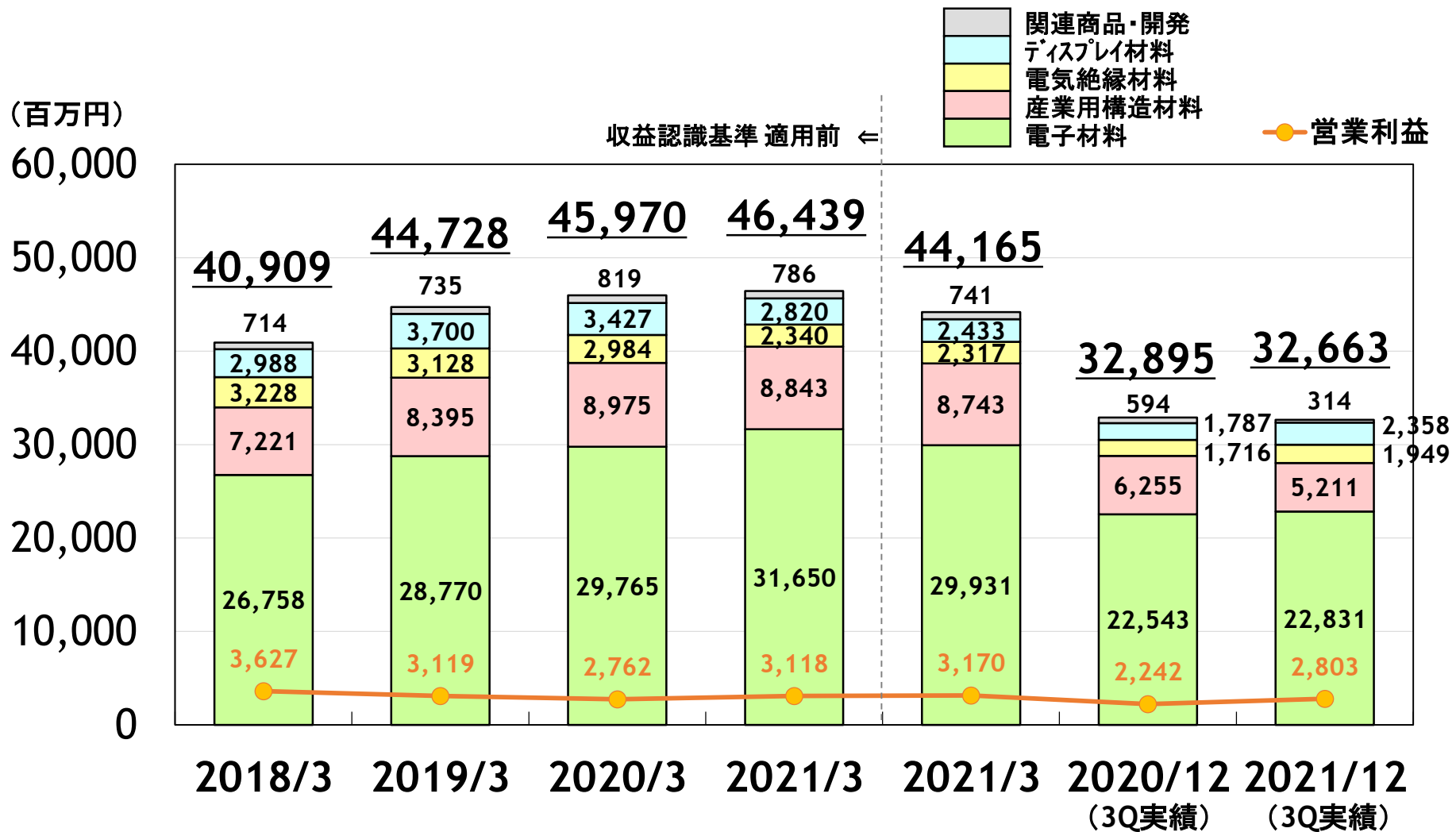


10/28 予想 1/27 予想

10/28 予想

1/27 予想

■ 年度別／分野別の業績推移(売上高・営業利益)



会社別 3Q業績(前期比)

〔'21.3月期は収益認識基準適用前〕

(単位:百万円)

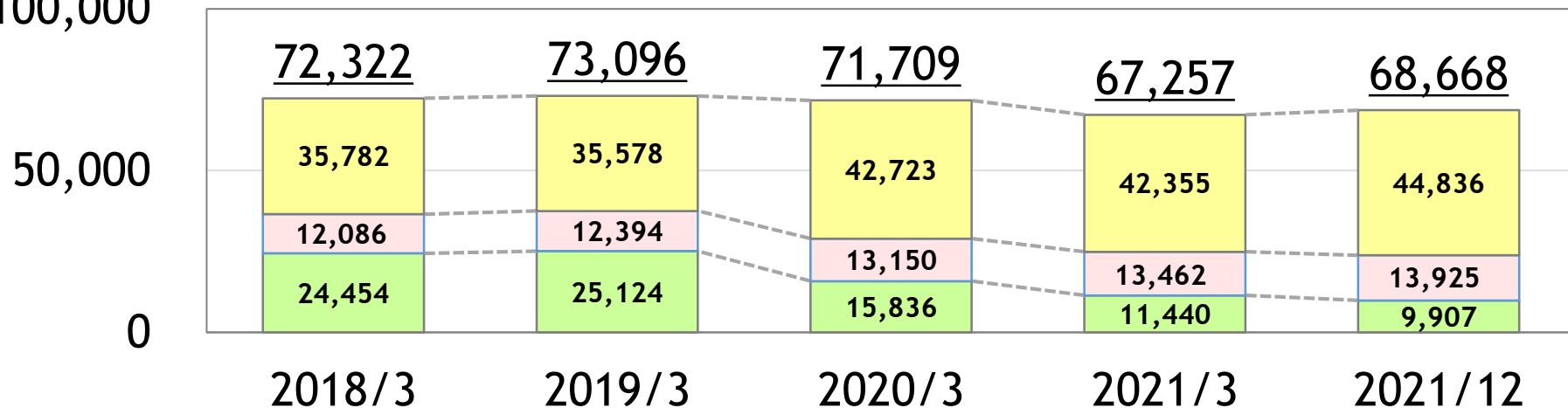
	'21.3月期 3Q実績	'22.3月期 3Q予想 (10/28)	売上高			営業利益				
			'22.3月期 3Q実績	増減 対前期	増減 対予想	'21.3月期 3Q実績	'22.3月期 3Q予想 (10/28)	'22.3月期 3Q実績	増減 対前期	増減 対予想
単体										
有沢製作所	24,491	20,500	20,276	(4,215)	(224)	892	1,050	1,117	225	67
連結会社										
シンフレックス	7,741	8,100	8,132	391	32	630	610	617	(13)	7
サトーセン	1,420	1,500	1,531	111	31	25	30	35	10	5
アリサワファイバークラス	1,718	1,900	1,913	195	13	132	190	183	51	(7)
プロテック	2,198	2,700	2,732	534	32	322	530	498	176	(32)
有沢総業	1,385	1,300	1,302	(83)	2	207	80	86	(121)	6
有沢樹脂工業	171	200	192	21	(8)	(32)	10	20	52	10
カラリンク・ジャパン	970	1,300	1,319	349	19	(39)	150	163	202	13
(連結消去額)	(5,488)	(4,900)	(4,734)			86	50	84		
合計	34,606	32,600	32,663	(1,943)	63	2,223	2,700	2,803	580	103

■ 連結貸借対照表(要旨)の推移

(百万円)
100,000

資産の部

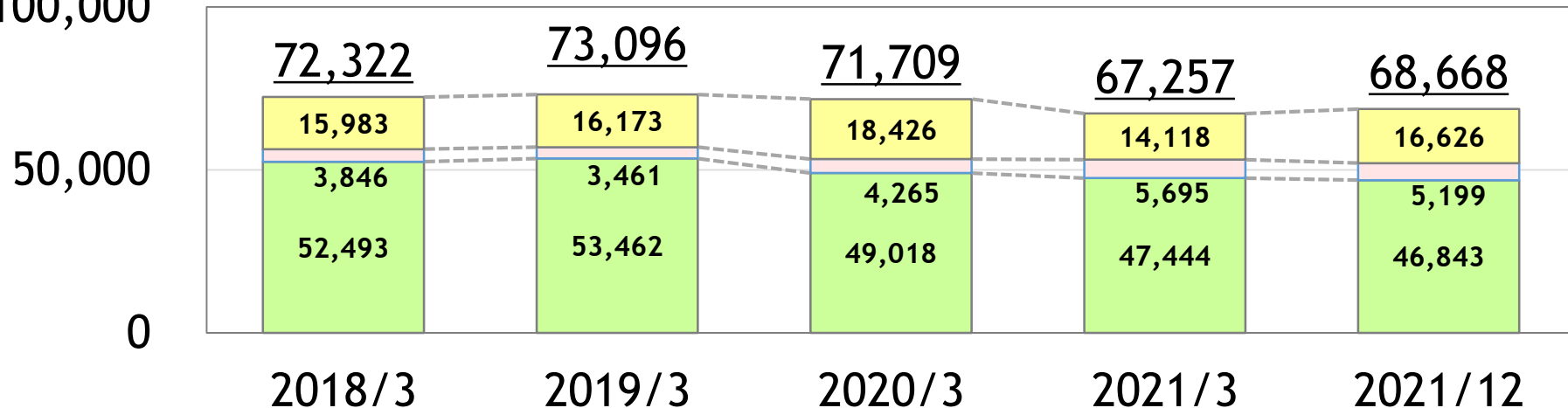
■ 投資・他資産 ■ 固定資産 ■ 流動資産



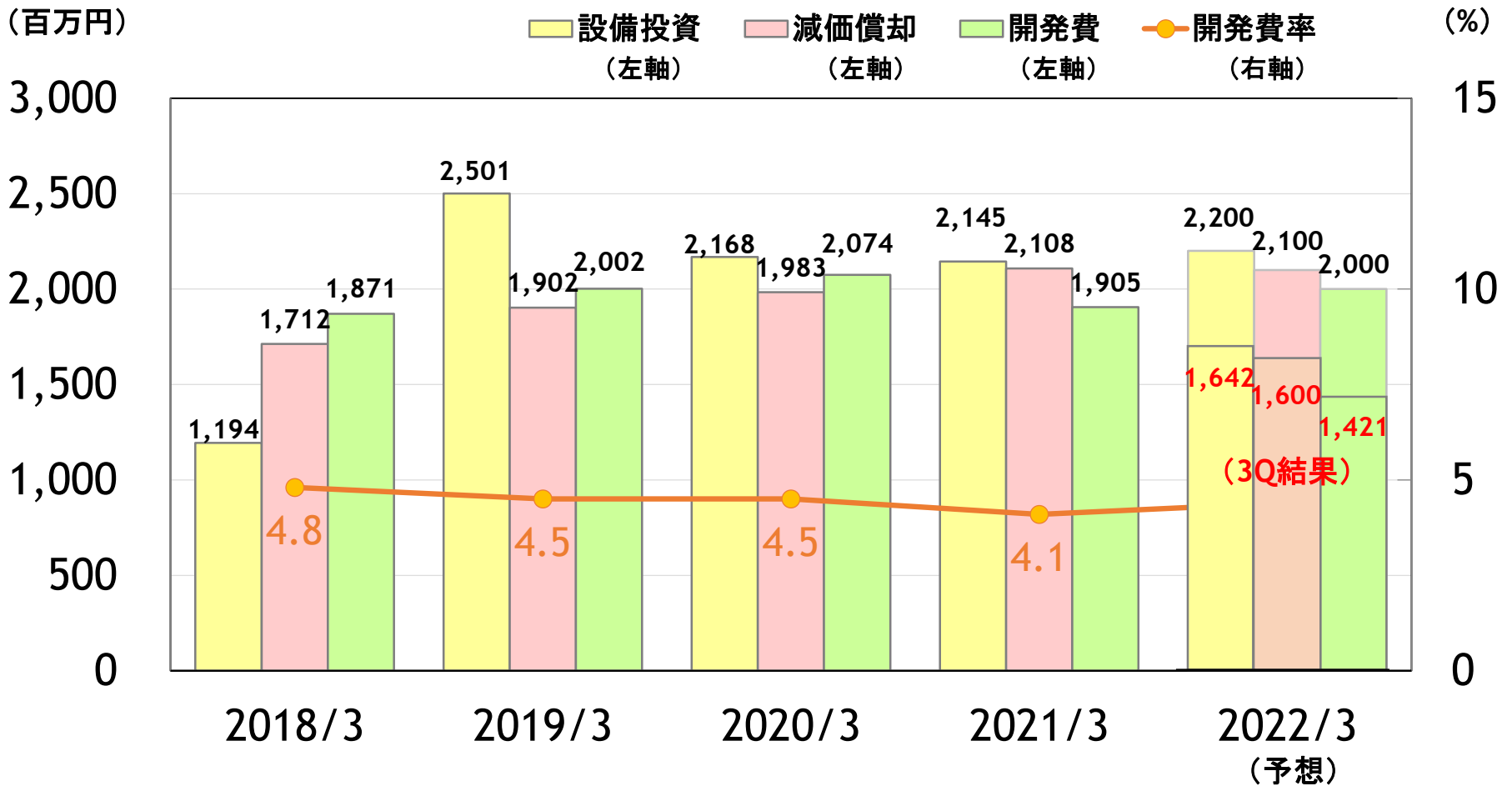
(百万円)
100,000

負債・純資産の部

■ 純資産 ■ 固定負債 ■ 流動負債



■ 設備投資・減価償却費・開発費の推移



本資料は、株式会社有沢製作所(以下当社)による口頭説明によって補完され、かつ、かかる説明との関連性において検討されるべきものです。当社の事前の書面による同意なしに、本資料及びその内容をいかなる目的にも使用することはできなく、また本資料の内容を公表する権利若しくは第三者に開示する権利を付与するものではありません。

本資料に示されている情報は、当社経営陣の予測に基づくもの、或いは本資料作成時点における実勢及び当社の見解に依拠したものであり、予告無しに変更されることがあります。当社は、公の情報源から入手した情報、その他当社の検討した情報が全て正確かつ完全であることを前提に本資料を作成しており、これらの情報について独自の検証は行っておりません。